

第77回日本臨床眼科学会 モーニングセミナー1 (MS1)

日時：2023年10月7日(土) 7:30～8:30

会場：第2会場(東京国際フォーラム 5F ホールB5)



白内障エビデンスクラブ Vol.4

第1部 これでバッチリ! 眼軸異常

第1部

長眼軸と短眼軸IOL度数計算レビュー
鳥居 秀成 先生
慶應義塾大学

長眼軸眼に対する新世代IOL度数計算式: 多施設研究
森 洋斉 先生
宮田眼科病院

短眼軸の白内障手術
長谷川 優実 先生
筑波大学

長眼軸長眼における片眼白内障手術
後藤 聡 先生
カリフォルニア大学

演者

第2部 お役立ち情報

ACTIVE SENTRY® ~長眼軸長眼に対する白内障手術における有用性の検討~
柴 琢也 先生
六本木 柴眼科

Vivity®とPanOptix®T2のエビデンス
神谷 和孝 先生
北里大学

パネリスト

松島 博之 先生
獨協医科大学

永田 万由美 先生
獨協医科大学

座長
宮田 和典 先生
宮田眼科病院

座長抄録

元来、医師はエビデンスを元に患者の治療にあたる。重要なのはそのエビデンスの質である。そこで我々は、臨床で直面する白内障の諸問題を、いわゆる個人的な感想や不十分なデータによる評価ではなく、臨床研究をもとにした確固たるエビデンスを元に解決する白内障エビデンスクラブを立ち上げた。メンバーは、白内障分野でこれまで十分実績を上げてきた臨床研究のエキスパートたちである。

第4回のテーマは“眼軸異常”とした。眼軸異常眼でのIOL度数計算式と白内障術式の考え方から総論まで幅広く検討する。

今年から新たに松島先生と永田先生のお二人をお迎えし、ますます充実したメンバーで先生方の明日からの臨床に応用できるエッセンスをお届けする。

共催：第77回日本臨床眼科学会 / 日本アルコン株式会社



SMS419-1

2307TNK
JP-ASPH-2300008